



水道基本料金無料化などの当初予算を可決

3月定例会では、中学3年生を対象に加えた奨学金条例の改正、旧郷土資料館建物の無償譲渡、水道基本料金6か月無料化を含む新年度予算等、上程議案のすべてが可決されました。

また、私は会派「新しい風とよた」を代表して、市長の施政方針(新年度予算などへの基本的な考え方)に対する総括的な質問を行いました。答弁は不満の残るものばかりでした(P2、3に一部掲載)。次期市議選まで1年という時期になりましたが、これからも太田市政に対して、新たな風を吹き込む立場で活動してまいります。皆さまには引き続きご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

豊田市議会議員 岡田 耕一

令和8年3月豊田市議会定例会 <<主な議案の討論と採決状況>> 内容は会議録をご覧ください

議案名	(風)	(共)	(自)	(フ)	(公)	採決結果
市長給与引き上げ(実際の引き上げはせず)	賛成討論	反対討論	賛成討論	○	○	賛成多数可決
中学3年生も対象に加えた奨学金制度	賛成討論	○	賛成討論	○	賛成討論	全会一致可決
市営住宅の入居期間制度の見直しなど	賛成討論	賛成討論	○	○	賛成討論	全会一致可決
令和8年度一般会計予算	賛成討論	反対討論	賛成討論	賛成討論	賛成討論	賛成多数可決
共同住宅建設前提の旧郷土資料館建物無償譲渡	賛成討論	反対討論	○	○	○	賛成多数可決

※議案名はわかりやすく表示 会派名のみ記載。新しい風とよた以外は発言順に、新しい風とよた(風)、日本共産党豊田市議団(共)、豊田市議会自民クラブ議員団(自)、豊田市議会市民フォーラム(フ)、公明党豊田市議団(公)。○は討論せずに賛成。

おおかだ耕一市議の主な議案に対する考え

実質的に市長給与引き上げ凍結の条例改正に賛成

市長等の給与について、報酬審議会から引き上げ答申を受けていたが、実際の支給額引き上げは次の審議会答申までは行わないとした。これは、現在の社会情勢を考慮した判断として評価する。

しかし、実質的に引き上げないなら、無駄を省くという観点で、そもそも議案改正の議会上程をしないという判断もできたはずだ。

今後、同様の事案検討の際には、議案上程すべきではないとの意見を付し賛成する。

入居期間制度を見直した市営住宅条例改正に賛成

市営住宅には契約更新時に是正を求めることで管理を適切に行う入居期間制度を導入している。契約更新の際、高齢世帯等で配偶者に先立たれると入居人数が合致せず、退去を迫られる場合がある。そこで、私は本件に関し、一般質問等で問題提起と高齢者世帯に配慮した制度改正を求めてきた。

今回、この課題の是正と、新たな入居世帯だけでなく現在の入居世帯も含め入居期間制度を見直したことを高く評価し賛成する。

共同住宅建設前提の旧郷土資料館建物無償譲渡に賛成

共同住宅建設を前提に旧郷土資料館の建物等を無償譲渡する本議案は、定住人口の増加、中心市街地の活性化を踏まえ賛成する。

ただ、同時に進める約3千㎡の5億円以上の旧郷土資料館の土地売却が議案として上程されないことには違和感を覚える。

本件は条例の規定(5千㎡以上)に該当しないと承知しているが、今後、市議会として議決要件について研究すべきとの意見を付し賛成する。





代表質問



代表質問とは、市長の施政方針に対して、各会派の代表が質問するものです。豊田市議会では会派は3名以上の所属議員が在籍するグループで、現在、豊田市議会自民クラブ議員団(28名)、豊田市議会市民フォーラム(9名)、公明党豊田市議団(4名)、新しい風とよた(3名)の4会派あります。

そこで、新しい風とよたを代表して、おかだ耕一市議がさまざまな分野について質問しました。

1)中日球団2軍の本拠地誘致を求める！

さまざまな個人、団体等に選んでいただく自治体とはどんなまちか、太田市長が言われる、これまで以上に新しいことに挑戦できる「選ばれるまち」とは、どんなイメージか。

また、最近の話題の一つに名古屋市に本拠地を構えるプロ野球球団・中日ドラゴンズの2軍本拠地移転問題がある。

「選ばれるまち・豊田市」として、中日球団2軍の誘致を積極的に推進すべきだ。
2026年度の選ばれるまちの取組は。

おかだ



中央公園とともに毘森公園も有力な候補地になると思われる

「選ばれるまち」については、良いものは継続しつつも、過去の枠組みに捉われず、積極的・前向きに変化することを受け入れ、多様な価値や可能性を作り出し、主体的に挑戦への一歩を踏み出せるまちこそが、人口減少社会においても、住みたい、関わりたいと思える「選ばれるまち」であると考えている。

中日球団の2軍施設の誘致については、現在情報収集に努めている。2026年度前半に同球団から示される公募条件を受けて詳細な調査を進め、誘致に向けて手を挙げるかどうか検討する。

答弁

2)魅力的な学校づくりの目的と手段を間違えるな！

魅力的な学校づくりや学校再編、小中一貫教育等の導入は目的と手段、手法を間違えることなく、こどもたちにとって最善の教育環境を整えることが私たち大人の役割だ。

そうした点も踏まえ、魅力的な学校づくりを進めるための学校再編と小中一貫教育等の導入を含めたソフト、ハード両面にわたる教育環境整備についての方向性、市長の思いを伺う。

おかだ

学校の小規模化が進む本市の山村地域の教育環境を検討していくことは喫緊の課題であると考えている。

検討にあたり、こども同士や、こどもと地域の大人がつながる教育環境を創出するため、小中一貫教育の導入や、学校をこどもや地域の多様な主体が交わる地域の「学びの拠点」とすることなどを目指して進める。

ソフト面、ハード面の具体的な教育環境のあり方につきましては、それぞれの地域の特色も考慮し地域と議論をしていく。

答弁



会派視察で調査した豊中市・義務教育学校(小中一貫校)・庄内さくら学園

3) 5月開催となる世界ラリー選手権の取組は？

2026年の「世界ラリー選手権」は5月開催となり、2025年11月開催から時間的な余裕がない。

そして、新たに実行委員会のメンバーとして名古屋市も加わった。2025年開催の課題認識とその対応や新たな取組、実行委員会構成団体それぞれの財政負担は。



©RallyJapan

2026年大会における新たな取組としては、実行委員会に名古屋市が加わり、オープニングセレモニーを名古屋市で開催するほか、豊田市内全域に競技コースを設けるなど、さまざまな魅力を盛り込んだ事業計画とした。

実行委員会に参画する自治体の財政負担は、イベントの実施の有無やスペシャルステージの数などに応じ、豊田市が9億5千万円、名古屋市が3億5千万円、恵那市が2億円を負担する予定。



4) 大規模地震に備える新たな取組を求める！

今後想定される大規模地震に備え、市民が自宅で安心して生活を続けられるようにするためには、2000年6月施行の現行基準に適合した住宅の整備が必要だ。

近年の災害から得られた教訓や、本市における被害想定調査の結果も踏まえ、2000年基準以前の建築物に対する耐震化支援の拡充など、本市としての今後の取組は。



国の南海トラフ地震の被害想定を踏まえ、愛知県と同時期に本市独自の地震被害予測調査を行っており、調査結果を県に合わせ2026年6月頃に公表する予定。

それらの調査結果に基づき、「命を守る」最優先の対策として、旧耐震基準で建てられた住宅の耐震化を一層促進する。

加えて、新耐震基準導入以降で2000年5月以前に建築された木造住宅の所有者等に対して、耐震性能検証の実施に努めるように啓発していく。



5) 豊田市平和都市宣言の取組は？

2025年度は、戦後80年の節目の年ということで、6月26日に豊田市議会議場において、「豊田市平和都市宣言」がされた。

新年度の平和都市宣言のさらなる啓発・理解活動や平和を希求する新たな取組は。



「豊田市平和都市宣言」は、戦後80年の節目に、まちづくりの前提である平和について、本市の主張・立場を内外に表明し、市民と共有するため行ったもの。



2026年度の取組については、例年実施しているパネル展示や、黙祷の呼びかけなどの活動を継続し、平和行政の推進を図る。

豊田中央図書館で開催された「原爆と人間展」パネル展示

6) 水道水の安全性の取組は？

PFOS・PFOAなどの有機フッ素化合物は、規制が強化され、2026年4月1日から水道水の「水質基準」へ正式に格上げされる。現状の取組と規制強化後の取組、対応は。



現在は、水道水質検査計画に基づき、水源地の原水と浄化処理後の浄水において年1回程度の水質検査を任意で実施している。結果は、国が定めた目標値を下回っており、公表している。

2026年4月1日からは、水道水質基準項目として水道水質検査計画に位置づけ、浄水は年4回の法定検査を実施し、原水も年2回の任意検査を実施していく。

また、事業者が設置する専用水道等についても必要な確認や指導等を実施し、引き続き、水道水の安全や安心を確保していく。



水道施設の監視業務体験

おかだ耕一市議と気軽にお話しませんか？

※居酒屋トークを除き、乳幼児を含むお子様連れ大歓迎です。

下記の日時にかかわらず、2人以上でご連絡くだされば、対応いたします。

中高生の皆さん、若い皆さん、主婦の皆さんもぜひご参加ください！

ランチトーク

と き：令和8年4月23日(木)
令和8年4月30日(木)
令和8年5月22日(金)
いずれも11時半～13時頃
ところ：市内の飲食店
(後日、ご連絡します)
参加費：1,000～2,000円の実費
対象者：どなたでも
申込日：いずれも3日前

カフェトーク

と き：令和8年4月23日(木)
令和8年4月30日(木)
令和8年5月22日(金)
いずれも14時～15時半頃
ところ：おかだ耕一後援会事務所
(宝来町4-758-140)
参加費：100円
対象者：どなたでも
申込日：いずれも2日前(当日可)

居酒屋トーク

と き：令和8年4月30日(木)
令和8年5月8日(金)
令和8年5月23日(土)
いずれも18時～20時頃
ところ：市内の飲食店
(後日、ご連絡します)
参加費：5,000円程度の実費
対象者：20歳以上のどなたでも
申込日：いずれも4日前

上記以外にもZoom、LINE、Teams等を活用し、
自宅等に居ながらのオンライントークも
開催いたします。日時など、ご相談ください。

ところ：ご自宅等、インターネット環境のある場所
参加費：なし(各自飲食自由)
対象者：インターネット環境がある方

おかだ耕一後援会収支報告 R7年1月1日～R7年12月31日までの収支報告です 令和8年3月31日 県選挙管理委員会報告済

収入の部		支出の部	
収入先	金額	支出先	金額
R6年度からの繰越額	72,355	備品・消耗品費	76,909
寄付	1,732,771	機関紙等郵送費	696,995
内訳 個人(のべ74名)	(682,771)	機関紙等作成費	474,220
岡田 耕一	(1,050,000)	事務所・会議費	209,839
事業 会費収入等	2,155,200	光熱水費	77,431
預金利子	45	イベント費等	2,171,717
		政治団体へ寄付	110,000
		その他	49,969
収入合計	3,960,371	支出合計	3,867,080
		R8年度への繰越額	93,291

多くの皆様からのご寄付、ありがとうございました

無料法律相談のご案内 ～行政相談もどうぞ～

弁護士に無料で相談できます。完全予約制といたします。ご希望の方は3日前までにご連絡ください。

【開催日】5月9日(土)、6月13日(土)、
9月12日(土)、11月14日(土)
【時間】いずれも午後1時30分～3時
【主催】市政改革・とよた市民の会
【場所】予約時にご連絡いたします
お問合せ 小林おさむ 80-5323

後援会親睦日帰りバス旅行のご案内

※ 詳細についてのお問合せ先
おかだ耕一後援会事務局：090-1752-7529

近江八幡水郷巡りと黒壁スクエア散策・岡喜本店にて近江牛しゃぶしゃぶのご昼食

★旅行日：令和8年5月26日(火)
★旅行費：¥14,000(バス1台40名以上)
～¥16,000(税込)
★申込期限：令和8年5月15日(金)
★担当：(株)ツーリストトップワールド



★主な行先：
・黒壁スクエア(散策)
・近江牛しゃぶしゃぶ(岡喜本店)
・近江八幡水郷巡り(遊覧)
・ラコリーナ近江八幡(洋菓子等のお買い物)

1泊バス旅行

おかだ耕一後援会
1泊バス旅行は
2027年1月末に
計画しています

市政・市議会に関する疑問、要望等お気軽にお寄せください

TEL/090-1752-7529

FAX/88-9194

E-mail:okada@ko1.org



Facebook



Facebookページ



YouTube



Threads



Instagram



Website